

物理への誘い

「第1チャレンジ 実験課題レポートの作成について」

第4回オンラインプレチャレンジ講座

令和7年2月9日（日）13:30～15:00

講師：近藤一史（物理オリンピック日本委員会・埼玉大学教授）

内容：物理チャレンジは、第1チャレンジの実験課題レポートから始まります。実験課題レポートの書き方については、物理チャレンジのポスター裏面に記載されていますが、紙面の都合もあり簡単な記述しかありません。そこで、実験課題レポートの書き方について、物理チャレンジ2024に提出された実験課題レポートを参考にして、レポートの書き方を解説します。

受講する際、また実験課題レポートを作成するは、次の問題について考えておくが良いと思います。受講の際に考えてみて下さい。

問題：第1チャレンジの実験課題に限らず、1つのテーマについて研究する際に、いくつかの実験を行うことがあります。その際、レポート（報告書）にはどのような順序で記載するのが良いのでしょうか。最初に「実験1」を行い、その結果を得て、新たに「実験2」を行なった場合について、次の内容①～⑩の記述の順序を考えてみて下さい。

- ① 実験1の理論・装置について
- ② 実験2の理論・装置について
- ③ 実験1のデータ（表）
- ④ 実験2のデータ（表）
- ⑤ 実験1のグラフ
- ⑥ 実験2のグラフ
- ⑦ 実験1の結果
- ⑧ 実験2の結果
- ⑨ 実験1の考察
- ⑩ 実験2の考察